

青野川と千丈寺湖

第 21 回武庫川エコハイク

081206 エコグループ・武庫川

武庫川 全長 65km、流域面積 500km²、篠山市、能勢町、三田市、神戸市北区、西宮市、宝塚市、伊丹市、尼崎市の 7 市 1 町を流域に持ち県内有数の人口・資産を抱える 2 級河川である。「武庫川」の名は下流の蓬川の西側が武庫郡であり、武庫郡は日本書紀にある「務古水門(むこみなと)」からとか、浪速から見て「向こう」にあるからとか諸説がある。

青野川 武庫川 3 番目の支流、源流を三田市の北端母子にある。途中黒川を合流する。母子地区は標高 450m の高地で、青野川渓谷がある。黒川との合流点に青野ダムが建設され、千丈寺湖ができた。

広野排水ポンプ場 昭和 50 年ごろまではこの辺りの武庫川は天井川でこの地区は内水被害に会っていた。これを解消するために大規模の排水ポンプ場が設けられた。

塩掛橋の道標 塩掛橋の西側にある排水ポンプ場の敷地の中に中山から大川瀬に至る文字が見える、24 番札所中山寺から 25 番清水寺への巡礼道の道標である。

篠山街道 篠山から西宮に向かう街道、丹波杜氏が酒造りに通い、酒米も運ばれた道。巡礼道との交差点に道標が残る。

一の湯井堰 加茂地区への農業用水取水堰。

県立有馬富士公園 有馬富士、福島大池にまたがる県立有馬富士公園は千丈寺湖湖畔までがその範囲である。

千丈寺湖 青野ダム建設に伴いできた貯水池。面積 248.9 ヘクタール、周辺には周遊道路 15km、19 箇所の公園、野球場・テニスコート等の多目的広場が完成した。

全国育樹祭会場 平成 17(2005)年に全国育樹祭が皇太子殿下の御臨席のもとに開催された。もとオートキャンプ場で、雑木林が伐採されて芝生広場、周辺道路等が整備された。県立有馬富士公園の一部。

市立有馬富士共生センター 全国育樹会会場の跡地を利用して建設された。

花山院 東光山菩提寺、真言宗の寺院、白雉 2(651)法導上人が開祖と言われ、薬師如来が本尊。西国三十三所再興の祖花山法皇が寛和 2(986)年当寺に入山された。花山法皇の菩提寺で西国三十三所観音霊場の番外札所。ここからの展望はすばらしい、標高約 380m。

尼寺(にんじ) かつて花山法皇を慕ってきた女官たちが尼になって、ここに住んだことから尼寺(にんじ)の名がついたといわれる。麓に法皇の後康熙妃と女官たちの墓が残る{十二妃の墓}。

有馬富士浄化センター 尼寺地区の下水処理場、処理水は尼寺川を経て千丈寺湖に放流

飯盛山 お茶碗を伏せた形の山、山麓が開発された。標高 361m。

千丈寺山 標高 589m この山に千丈山正福寺の修験道場があったが、明智光秀により焼討ちにあい、消滅したという。

市立青野ダム記念館 青野ダム完成を記念して建設された三田市立の施設。ダムサイト公園内にある。内部には周辺地域から多数出土した須恵器などの埋蔵文化財、ダム建設に係る資料も展示されている。

青野ダム 青野ダムは兵庫県が洪水調節、流水の適正流量の確保(農業用水など)、上水道用水の供給の目的とした多目的ダムとして、青野川と黒川の合流点に昭和 58(1983)年に着工、昭和 63(1988)年に完成した。三田ニュータウンへの上水の供給が可能となり、下流の洪水被害も軽減できるようになった。更なる洪水対策が検討されている。

ダムの規模

集水面積 51.8 ヘクタール 堰堤高さ 29.0m(標高 186m) 堤長 286.1m 湛水面積 2.15 百万m²、貯水容量 14.1 百万m³ 貯水池容量の配分内容 利水容量 9.3 百万m³、洪水調節容量 5.6 百万m³(重複容量 80 万m³)

水没地域 面積 248.9 ヘクタール 水没戸数 87 戸

青野ダム多自然型魚道 ダムと下流(水位差 21m)を魚道で結び、魚が上りやすい川づくりのため設置された。①生態系創生機能、②魚類の遡上機能、③親自然公園機能を併せ持つようにしている。総延長 726m、総落差 18m、河床勾配 1/15~1/150

ダムサイト公園のモニュメント ダムサイト公園には三田市の作家故新宮晋氏の動くモニュメント「水の木」と「星の立像」がある。

須恵の丘 この辺りは「末」と呼ばれるが、これは「須恵器」の「須恵」から来ているといわれる。古墳が多く、東仲古墳、岡の谷古墳、双子塚古墳がある。6 世紀中から末の古墳である。

母子大池の灌漑用水 母子大池の灌漑用水がこの高地を潤す。末野大池は平地に設けられた皿池である。

高湯井堰 平成橋のすぐ上流にある。青野川右岸地区に水を送る。左岸に魚道。

青野川合流点 青野川は加茂で武庫川に合流する。

嫁ヶ淵 武庫川の物語の残る淵の一つ、河川改修でその面影は失われてしまった。右岸に祠があり行者役小角(えんのおづぬ)の石像が祀られている。

嫁ヶ淵の伝承 むかし武庫川の左岸の井澤に住む仲の良い若い夫婦が住んでいました。姑はこの夫婦の仲のよいのをねたみ、男が留守になった時、田植えを頼みました。でも田は広く日が暮れても終わりません。そこで嫁は日頃の姑の仕打ちを思い出して武庫川に突き出した岩から身を投げたといいます。嫁の霊を弔うため祠を建て「嫁ヶ淵」と名づけました。

西野上水位観測所 青野川合流点から下流に県の西野上水位観測所がある。

兵庫県三田浄水場 青野ダムから放流される水を武庫川本流でファブリダムで止め、三田浄水場で上水と西野上の農業用水を取水する。上水は三田市、篠山市、東播の一部に送水。

平成井堰 武庫川本流にある井堰で川除地区に水を送る。

大池川合流 福島大池を上流に持つ大池川が左岸で合流する。福島大池はぎ僧行基が開削した灌漑用のため池で現在有馬富士公園の中心。行基はため池の他武庫川の流れを変え、洪水被害を抑えた。これでこの地区を「川除(かわよけ)」と改称したという。

(兵庫県「青野ダム」、「青野ダム多自然型魚道」、三田市「青野川・黒川」より)